

平成 25 年度 AOTULE 加盟大学以外のアジア・オセアニアの
大学との教育研究連携助成 採択者

〔研究者〕



氏名 奥山信一（おくやましんいち）
所属 大学院理工学研究科建築学専攻
職名 教授

〔タイトル〕

21 世紀の都市デザインを構想する国際ジョイントワークショップ

〔背景〕

本学大学院建築学専攻は、2003 年より毎年 11 月の 2 週間、上海・同済大学、南京・東南大学、アモイ工科大学、ベルリン工科大学など、国際的な大学と協同して、「21 世紀の都市デザインを構想する国際ジョイントワークショップ」を行ってきた。たとえば、2010 度は、中国・同済大学、東南大学、ベルリン工科大学と、2011 年度はオーストラリア RMIT と、昨年度は中国・同済大学、東南大学、中国美術学院と合同でワークショップを行ってきた。昨年度の課題内容は、中国杭州市に残る文化的遺産である歴史的街並が残る街区の再開発計画であった。住居地域・観光拠点・交通拠点・文化的遺産などの現代都市を構想する上で重要となる多種多様なテーマが混在するエリアであり、本課題にふさわしい敷地であった。現地調査を終えた後、上海・同済大学に滞在し、日本人+中国人の混成による計 5~6 名からなるチームを 7 つ編成し、1 日 1 回の教員チェックを経て、それぞれのチームが意欲的なプランを作成し、最終日に成果発表会を行った。上記のプロセスでのミーティングおよび発表会はすべて英語により行われている。また、大学間の学術的交流の促進を目的として、中国滞在期間内に東工大教員による一般公開レクチャーが数回行われ、本年度も行われる予定となっている。

過去 10 年間の実績を踏まえて、2013 年度以降も、同様のジョイントワークショップの実施継続を計画している。日本の他大学における類似研究に関しては、単年度限りの単発的に実施される事例は散見されるが、複数年度にわたり継続的に実施される事例はみられない。

〔目的〕

21 世紀に入り数多くの歴史ある文化施設や商業施設が老朽化や機能の不十分性などによってその保存・改築・取り壊しなどの様々な選択をせまられるなか、都市の魅力としての文化施設・商業施設を軸とした都市計画の今後のあり方を考えることは、我国や世界の諸都市における将来を見据えた都市計画の可能性への提案としても重要である。

また、日本人学生、中国人学生、欧米人学生という異なる文化圏に属する学生が、1 つの

目標に向かって調査・ディスカッションを重ね、共同作業を行い、最終的に創作的成果物（マスタープラン図面、模型など）を作成するという本プログラムの実施によって、東工大学生を中心とした参加学生が、アジアに限定されることのない真に国際性豊かな思考力、プレゼンテーション力、およびコミュニケーション能力を、十二分に身につけられることが期待される。今後更なる発展が予想される国際都市上海に拠点を置く同済大学と、友好的な関係を保ちつつ相互研鑽を重ねることを目的としたジョイントワークショップを継続することは、建築学専攻に留まらず、全学的見地から鑑みて、極めて重要性が高い課題である考える。

【実施計画概要】

本学建築学専攻の学生および教員が中国上海および杭州に滞在(期間:2013. 11. 3~2012. 11. 17)し、同済大学にてジョイントワークショップを行う。本年度は、中国・広州の文化的観光エリアの再編計画を課題とすることを予定している。ここではさらに周辺地域の主要文化施設(美術館、伝統古建築等)との関連を考慮した魅力ある文化観光都市への再編計画が求められている。ワークショップでのディスカッションおよび発表会等は、すべて英語にておこなう。ジョイントワークショップ終了後、両校それぞれで計画案を発展させ、年度内に中国側の学生と教員が来日し、東工大で最終講評会をゲストクリティークを交えて行うとともに、報告書を作成する。また、両大学間の学術的交流の促進を目的として、中国滞在期間内に東工大教員による一般公開レクチャーも行う。

実施スケジュール予定(2013年11月)

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 第1日 | : 移動日(東京-広州) |
| 第2-3日 | : 計画対象地調査・ワークショップ(協同作業)・中間発表1 |
| 第4日 | : 広州近郊古民家調査・視察、および移動(広州-上海) |
| 第5-7日 | : ジョイントワークショップ(協同作業)・東工大教員による公開レクチャー |
| 第8日 | : 中間発表2 |
| 第9-13日 | : ジョイントワークショップ(協同作業) |
| 第14日 | : 最終発表会 |
| 第15日 | : 移動日(上海-東京) |